

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

6月17日発行

vol.751

さんじゅうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

6/7 日

南相馬市HP

「みなみそうまトピックス」から

第14回南相馬市 鎮魂復興市民植樹祭

6月7日に鹿島区鳥崎地内にて、第14回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭が行われました。

市内外から約1,200人が参加し、タブノキなどの苗木12,000本を植樹しました。



2ページをご覧ください。

目次

●「みなみそうまトピックス」から

- ・第14回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭 ----- 2
- ・ツール・ド・ふくしま2026 ----- 2
- ・大甕小サツマイモ苗植え体験 ---- 3

●被災自治体News

- 南相馬市 ----- 4
- 浪江町 ----- 7
- 双葉町 ----- 12

●NEXCO東日本

- ・常磐自動車道 上下線
広野IC～常磐富岡IC
通行止めのお知らせ ----- 14

●福島県生活再建支援拠点コランショ新潟

- ・【情報提供】福島県浜通り地域
交流会復興視察ツアーのご案内 -- 15

●東京電力ホールディングス

- ・中間指針第五次追補等を踏まえた
追加賠償の対応状況 ----- 16

6/7



第14回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭

6月7日に鹿島区鳥崎地内にて、第14回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭が行われました。

市内外から約1,200人が参加し、タブノキなどの苗木12,000本を植樹しました。

東日本大震災で犠牲となった人々を慰霊し、震災の経験や教訓を忘れず後世に継承する場をつくるとともに、津波を緩衝するための「いのちを守る緑の防災林」の実現を目指し、平成25年から毎年開催しています。



6/13



・14



ツール・ド・ふくしま2026

6月13,14日、浜通り地域を舞台に、自転車ロードレースの祭典「ツール・ド・ふくしま2026」が開催されました。

馬事公苑がスタート地点となった「メディアフォンドふくしま80」部門には、全国から約700人ものサイクリストが集結し、ゴール地点である榎葉町の天神岬スポーツ公園に向けて、参加者たちが一斉にスタートしていきました。



6/11 木

大甕小サツマイモ苗植え体験

6月11日に、原町南地域学校協働事業の一環として、サツマイモの苗植え体験が行われました。当日は、児童100人に加えて、先生方や地域共同事業本部員の方々、区長会、大甕地区福祉委員会、そしてPTAの皆様も参加しました。

子どもたちは、サツマイモの苗植え体験を通して、植物の生育過程や地域の特性を学ぶとともに、地域の方々と交流を深めました。

秋ごろには、今回植えたサツマイモの収穫体験や調理体験が行われます。



みなみそうまチャンネル

南相馬市



電話でのお問合せ
TEL:0244-26-5663

<http://www.minamisoma.tv/channel/>



または  YouTube ライブ配信

<https://youtu.be/tKnP0CS1cJo>



今週の番組

番組内容 [6/12~6/19]

- 00分～ オープニング&今週の番組
- 01分～ 南相馬市長 6月定例記者会見
- 15分～ 南相馬市からのお知らせ 熊対策の現状と市民の皆様へのお願い
- 20分～ 令和8年度 相馬野馬追～出陣～
- 62分～ 南相馬市からのお知らせ 熊対策の現状と市民の皆様へのお願い
- 66分～ 南相馬市LINE公式アカウント 登録方法
- 70分～ 南相馬見聞録 平出山摩尼院宝蔵寺 中目山岩松院阿弥陀寺
- 77分～ 南相馬市LINE公式アカウント 利用方法
- 82分～ 南相馬市からのお知らせ 熊対策の現状と市民の皆様へのお願い
- 86分～ 気をつけろ 横断歩行者妨害
- 88分～ #みんなの南相馬ポスト/6月休日当番医/YOUTUBE配信



みゆーまくん



南相馬市からのお知らせ

令和7年国勢調査速報値のお知らせ

6月10日HP更新

令和7年10月1日を期日として実施した国勢調査の人口速報について、お知らせします。

南相馬市の人口と世帯数

	令和7年	令和2年	増減	増減率(%)
総人口(人)	54,128	59,005	▲4,877	▲8.3
男性人口(人)	27,190	31,015	▲3,825	▲12.3
女性人口(人)	26,938	27,990	▲1,052	▲3.8
世帯数(世帯)	24,508	26,349	▲1,841	▲7.0

注意 今回の数値は速報値であり、令和8年9月公表予定の確定値とは異なる場合があります。

市内各区の人口と世帯数(令和7年10月1日現在)

	総人口(人)	男性人口(人)	女性人口(人)	世帯数(世帯)
小高区	3,626	1,840	1,786	1,635
鹿島区	9,393	4,619	4,774	3,555
原町区	41,109	20,731	20,378	19,318

注意 市内各区の人口と世帯数は、市独自の集計であり、令和8年9月公表予定の確定値とは異なる場合があります。

※ 速報結果は、以下のサイトでも公表されています。

▶ 令和7年国勢調査 調査の結果(総務省統計局)

<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2025/kekka.html>



▶ 令和7年国勢調査速報(福島県の人口・世帯数)(福島県統計課)

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11045b/kokusei2025sokuhou.html>



問い合わせ

復興企画部 デジタル推進課

TEL 0244-24-5213

令和8年度南相馬市職員(任期付職員 行政事務)採用候補者試験を実施します

6月12日HP更新

市では第3期復興・創生期間において、創造的復興に向けた取り組みを着実に推進し、復興の進展に伴う新たな課題にも柔軟かつスピード感をもって対応していくため、任期付職員を募集します。

なお、本市では任期付職員等の社会人経験者が一般職(任期の定めのない職員)の採用試験を受験できる社会人経験者枠の採用試験も行っていますので、任期付職員の経験を活かして市政の運営に携わることができます。

また、任期付職員として採用後、通算勤務年数が3年以上となる方で定年年齢未満の方は、一般職(任期の定めのない職員)へ登用する選考試験の受験資格が与えられます。

募集職種

募集職種	採用予定数
行政事務	20人程度

受付期限

8月5日(水)

注意 受験申し込みは南相馬市ホームページから電子申請によるものとします。
8月5日(水)までに申請を終えたものまでとなります。

採用予定日

10月1日

任期

令和11年3月31日まで

受験案内

▶ 受験案内(任期付職員 行政事務) [PDF]

https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/2/jyukennannai_nincki_tuika.pdf
次ページへ続きます 

受験資格

試験職種	年齢・資格・免許等
行政事務	普通自動車免許を有する方 または 令和8年9月末日までに取得見込みの方。

注意 詳細は、受験案内をご確認ください。

試験日・試験内容

区分	試験日	試験内容
第一次試験	8月 8日(土)	SPI試験
第二次試験	8月18日(火)	作文試験、個人面接、身体検査

試験会場

南相馬市役所(南相馬市原町区本町2-27)または市内公共施設

提出書類

①履歴書(任期付職員 行政事務) [Word]

https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/2/ninnki_rireki_tuika.docx



①履歴書(任期付職員 行政事務) (記載例) [PDF]

https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/2/nikisairei2026_1.pdf



②面接カード(任期付職員 行政事務) [Word]

https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/2/ninki_mcard2026.docx



受験申し込み

パブリックコネクト(南相馬市ページ)から申し込んでください。

▶パブリックコネクト(南相馬市ページ)

<https://public-connect.jp/employer/21822>



問い合わせ

総務部 総務課 人事給与係

TEL 0244-24-5222



浪江町からのお知らせ

令和8年度 歯周疾患検診を実施します

6月10日HP更新

町では、歯周疾患の早期発見・早期治療の推進を図るとともに、歯の喪失を予防する目的で歯周疾患検診を実施しています。

いつまでも食べる楽しみを持ち続け、健康を維持できるよう、歯周疾患検診を受診しましょう。

対象者

- 20歳(平成18年4月1日～平成19年3月31日)
- 30歳(平成 8年4月1日～平成 9年3月31日)
- 40歳(昭和61年4月1日～昭和62年3月31日)
- 50歳(昭和51年4月1日～昭和52年3月31日)
- 60歳(昭和41年4月1日～昭和42年3月31日)
- 70歳(昭和31年4月1日～昭和32年3月31日)の浪江町民

※ 対象者には令和8年6月上旬頃に案内を送付しています。

期限

令和8年12月31日(木)

場所

お近くの歯科医院

※ かかりつけ医の歯科医院がある人は、かかりつけ医で検診を受診してください。

補助額

上限5,000円

※ 検診以外の施術(クリーニングや歯石除去など)は助成対象外となります。

検診時に持参するもの

- (1)健康保険資格を確認できるもの(マイナ保険証または資格確認書など)
- (2)健康診査実施依頼書
- (3)浪江町 歯周疾患検診 問診票 → 受診前にご記入ください
- (4)浪江町 歯周疾患検診 受診票

問い合わせ

健康保険課 健康係

TEL 0240-34-0249

「浪江町合併70周年記念ロゴマーク」一般投票開始

6月15日HP更新

浪江町は令和8年5月1日に合併70周年を迎えたことを記念し、「浪江町合併70周年記念ロゴマーク」を募集したところ、54点もの素晴らしい作品をご応募いただきました。ご応募いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

このたび、職員による一次選考を実施し、候補となる5作品が決定いたしました。

つきましては、5作品の中から最優秀(採用)作品を決定するため、皆さまによる「一般投票」を実施いたします。

たくさんのご参加をお待ちしております。

候補作品

■No.1

浪江町合併70周年を記念し、町の豊かな自然・文化・未来への想いを一つの円形シンボルに表現しました。

70を基調に、浪江町の象徴である海の波、実り豊かな稲穂、そして水平線から昇る朝日を融合し、自然と人々の営みがつながる姿を描いています。中央へ流れ込むラインは、海や請戸川をイメージしており、浪江町の歴史や特産、復興への歩みを象徴しています。円形全体には「つながり」や「循環」、未来へ続く希望の意味を含め、70周年という節目からさらに新しい未来へ進んでいく浪江町の姿を表現したロゴマークです。



■No.2

浪江町合併70周年を記念し、「70」の数字をシンボリ化したロゴです。

ゼロの中には、浪江町の豊かな海と山、川の流れを描き、自然の恵みと美しい風景を表現しました。跳ねる魚は、町の活力や未来への躍動を象徴しています。稲穂は地域の実りと伝統産業を表し、町の歩みと発展への願いを含めました。青と緑を基調に、自然・調和・希望を感じられるデザインに仕上げられています。

次ページへ続きます 

■No.3

浪江町合併70周年という大切な節目を、シンプルで親しみやすく、長く愛されるデザインとして表現しました。

大きく配置した「70」の数字を中心に、浪江町をイメージする青色を基調とし、海や空、未来への広がりを表しています。数字の下に入れた波のラインは、浪江町の海と復興へ向かう力強い流れを表現しました。「0」の中には、浪江町の親しみのあるキャラクター「うけどん」を配置し、町のあたたかさや笑顔、親しみやすさを感じられるようにしました。さらに、桜を添えることで、浪江町らしさと春の希望、新しい始まりのイメージを加えています。全体をすっきりと見やすくまとめました。

70周年をきっかけに、これまでの歩みを大切にしながら、これからの浪江町がさらに明るく発展していくことへの願いを込めて制作しました。



■No.4

浪江町が太平洋に面しているイメージがあり、明るいブルーを基調にデザインしています。

請戸漁港に水揚げされる「ヒラメ」や、町の花「コスモス」、町の鳥「かもめ」、キャラクターの「うけどん」を配して、皆で70周年を祝えるように明るい印象のロゴマークにしました。三輪のコスモスは、70年前に合併し新たにスタートした大堀村、刈野村、津島村を意味しています。右上のカモメには、更に発展していく未来への夢や希望の願いを込めています。



■No.5

伝統を紡ぎ、未来へつなぐ

合併70周年という大きな節目を祝し、浪江町の歩みとこれからの希望を一つの形に込めました。

中心には、町のシンボルである野馬追の馬と請戸の荒波を「70」の数字に見立て、力強く未来へ進んでいく姿を描いています。背景には豊かな海と山、そして町を彩るコスモス、桜、松を配置し、これまで守り継いできた美しい自然を表現しました。同時に、水素エネルギーやドローンといった「新しい浪江の象徴」を盛り込むことで、伝統を大切にしながらも、復興の先にある先進的な未来へと突き進む町の意思を込めています。



次ページへ続きます 

投票期限

6月28日(日)

投票方法

5作品の中から1作品を選び、投票フォームから投票してください。
(※1人1回の投票となります。)

▶ 投票フォーム<https://forms.gle/ZRbpX74FP2YzKlK66>**選定のポイント**

浪江町のイメージにふさわしいデザインであり、70周年とわかるようなデザインとなっているか。

ロゴマークは記念事業や広報物、各種イベント等で使用するため、幅広い用途で活用できるデザインとなっているか。

問い合わせ

総務課 秘書広報係

TEL 0240-34-0239

浪江町HP 令和8年5月「まちの話題」から

自然を満喫 ツリークライミング体験

5月31日(日)、福島いこいの村なみえ周辺にあるなみえ生活環境保全林でツリークライミング体験が開催され、約20人が参加しました。

インストラクターの指導のもと、専用のロープや安全保護具などを使い自分の力で木に登り、木の上から景色を眺め自然を満喫しました。



室原地区・津島地区 米の試験栽培

5月6日(水・振休)に室原地区、5月23日(土)に津島地区で、水稻の試験栽培の田植えを行いました。室原地区では4年目、津島地区では3年目の試験栽培になります。

いずれの地区も復興組合の皆さんが主体となって実施され、数年間かけて土質や水系、気象などのさまざまな条件下で作付けした米の放射性物質を検査し、基準値内であることを確認します。



標葉郷野馬追祭

5月23日(土)から25日(月)の3日間、相馬野馬追が開催され、全体の騎馬武者383騎のうち、標葉郷からは53騎が出場しました。24日(日)には、多くの出迎えを受けながら町内で凱旋行列を行い、中央公園での標葉郷神旗争奪戦で祭りを締めくくりました。



ストリートミュージックフェスタ(なみえFM主催)

5月31日(日)、JR浪江駅前で「浪江駅発！ストリートミュージックフェスタ」が開催されました。

町民主催の音楽イベントで、浪江町出身のアーティストのステージのほか、楽器に触れ演奏できるブースも開かれました。

また、参加型企画として、なみえ創成小中学校と震災後に閉校した町内9つの小中学校の校歌を歌うステージもあり、参加者の皆さんは歌詞カードを手に思い出を振り返りながら歌っていました。





双葉町からのお知らせ

令和8年度 有害鳥獣捕獲頭数報告(～5月末)

6月4日HP更新

当町ではイノシシなど野生鳥獣の捕獲を平成25年10月から開始し、環境省・福島県・双葉町が連携して対処しています。

平成30年12月から、双葉町有害対象狩猟鳥獣捕獲隊を編成し、避難指示解除準備区域内(令和2年3月4日解除)での捕獲活動を行っていましたが、令和4年度からは、町の委託業者が捕獲活動を行っています。また帰還困難区域では、引き続き環境省にて捕獲活動を行っています。

今年度の現時点での捕獲頭数は次のとおりです。

■帰還困難区域

鳥獣名	4月	5月	計
イノシシ	0	1	1
アライグマ	5	8	13
ハクビシン	3	7	10
計	8	16	24

■避難指示解除区域

鳥獣名	4月	5月	計
イノシシ	-	0	0
アライグマ	-	0	0
ハクビシン	-	0	0
計	-	0	0

■帰還困難区域・避難指示解除区域の計

鳥獣名	4月	5月	計
イノシシ	0	1	1
アライグマ	5	8	13
ハクビシン	3	7	10
計	8	16	24

問い合わせ

農業振興課・農業委員会

TEL 0240-33-0128

令和10年開校

6月8日

双葉町では、義務教育学校と認定こども園、そして放課後児童クラブが一体となった新しい教育施設の開校に向けて準備を進めています。

子どもたちだけでなく、地域の人々も集えるよう、図書室や特別教室などを地域に開放し、0歳から100歳までが学べる場を目指します。

詳しくはこちら



▶ <https://futaba-edu.note.jp/n/n80f7251dd355>



E6 常磐自動車道 上下線 広野IC～常磐富岡IC 通行止めのお知らせ

6月5日

NEXCO東日本 いわき管理事務所(福島県いわき市)では、6月24日(水)に **E6** 常磐自動車道 上下線 広野ICから常磐富岡ICにて、福島県警察高速道路交通警察隊による交通事故見分実施のため、通行止めを実施します。

お客さまには大変ご迷惑をおかけしますが、お出かけの際には時間に余裕を持っていただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

■日時

6月24日(水) 午後2時～4時(2時間程度)

※捜査の進捗状況により、終了時刻が前後する場合があります。

■通行止め区間

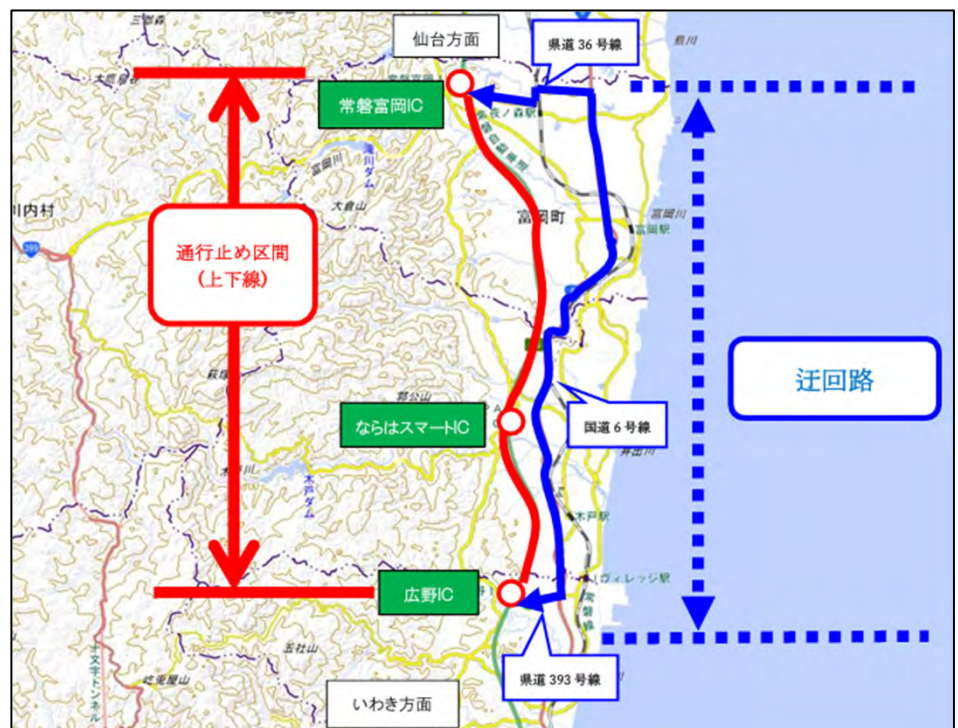
常磐自動車道 上下線 広野IC～常磐富岡IC

なお、上下線ならばPA、スマートICもご利用できません。

※迂回路： 国道6号を経由し、広野ICまたは常磐富岡ICから高速道路をご利用ください。

■事由

3月28日(土)に発生した交通事故捜査のため



※地理院地図(国土地理院)をもとに、東日本高速道路株が加工

問い合わせ

NEXCO東日本 お客さまセンター

TEL 0570-024-024 または 03-5308-2424



8/1(土)~8/2(日)

添付チラシを
ご覧ください

福島県浜通り地域交流会復興視察ツアーのご案内

福島県避難者生活支援課からご案内です。

8月1日(土)~2日(日)に、令和8年度第1回「福島県浜通り地域交流会・復興視察ツアー」が開催されます。

久しぶりにふるさと福島を訪れ、地域の今の様子に触れてみませんか。浜通り地域の見学や交流を通して、ふるさとの変化を感じたり、これからの暮らしや福島とのつながりについて考えたりする機会となれば幸いです

申し込み締め切りは7月15日(水)、定員は30人となっております。

1日目	2日目
12:30 JR 郡山駅 出発	9:00 やすらぎの宿 双葉の杜 出発
13:30 コ・ラッシュェ都路 (自由視察)	9:10 車窓見学 ・福島水素エネルギー研究フィールド ・震災遺構 浪江町立請戸小学校 ほか
14:35 車窓見学 ・大熊町立学び舎ゆめの森 (義務教育学校) ・大熊町大川原地区 ほか	9:30 福島県復興祈念公園 国営追悼・祈念施設
15:00 CREVA おおくま〜帰還者・参加者等との交流会〜	10:00 東日本大震災・原子力災害伝承館(自由視察)
17:20 やすらぎの宿 双葉の杜 (宿泊)	11:00 車窓見学 ・浅野燃系(株)フタバスーパーゼロミル ・JR 双葉駅周辺 ・Jヴィレッジ ほか
	11:50 道の駅ならは (昼食)
	14:40 JR 郡山駅 解散

行程は一部変更となる可能性がございます。確定日程表は、最終のご案内とともにツアー実施日1週間前を目安にご連絡いたしますので、ご確認ください。

参加対象者	申込方法
「東日本大震災および原子力災害を契機に福島県内から他の都道府県に避難を継続している方とその家族」を対象とします。	①参加申込みフォーム ◇下記の QR コードからアクセスしていただき、参加フォームよりお申込みください。 PCの方はこちら →参加フォーム URL: https://va.apollon.nta.co.jp/hamadori_tour2026/ ②ファックス◇チラシ裏面の参加申し込み記入欄を過不足なく記載のうえ、本人確認書類(自動車運転免許証またはマイナンバーカードの表面)のコピーと一緒にご送信ください。
定員	申込期間
30名(先着順及び当事業初参加の方が優先になります。最小催行人員2名)	2026年6月10日(水)~7月15日(水)
ご旅行代金	添乗員
無料(交通費等(貸切バス代、宿泊代、傷害旅行保険料、郡山駅までの往復交通費)を含む。) ※1) 食事(夕食・朝食・昼食)は付きません。夕食付、朝食付をご希望の場合、申込書にて別途お申込みください。※2) 宿泊はいずれも禁煙シングルルーム(バス・トイレ付)となります。※3) ご自宅からの最寄りの特急、または新幹線停車駅または空港(北海道・九州・沖縄地域に在住の方)までは自己負担となります。	全行程(郡山駅~郡山駅)添乗員が1名同行します。
	利用バス会社
	(株)報徳観光バス

福島県生活再建支援拠点コランショ新潟

公益社団法人新潟県社会福祉士会(福島県復興支援員受託団体)

〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階

TEL 025-211-2111

URL <https://colansho.wixsite.com/website>



中間指針第五次追補等を踏まえた 追加賠償の対応状況

6月3日

東京電力ホールディングス株式会社
福島原子力補償相談室

<追加賠償の対象者:約148万人>

①追加賠償のご請求書発送・ウェブ請求受付状況 5月29日現在
()内は3月31日現在

	累計	
ご請求書発送・ウェブ請求受付	約142万人 ※1	(約142万人)
(内訳) ご請求書発送受付	約122万人	(約122万人)
ウェブ請求受付	約20万人	(約20万人)

※1: 四捨五入により内訳の合計と一致しない場合があります。

②追加賠償のご請求・お支払い実績 5月29日現在 ()内は3月31日現在

	累計	
ご請求受付人数	約137万人	(約137万人) ※2
お支払い完了人数※3	約137万人	(約137万人)

※2: ウェブ請求の方を含む。

※3: お支払い予定の方を含む。

避難先住所等の届出について

東日本大震災に伴い避難されている方で、次のような場合は、全国避難者情報システム(避難者名簿)に登録されている内容を変更する必要がありますので、ご連絡ください。あわせて、避難元自治体への連絡もお願いします。

- ・ 転居したので住所が変わった(変わる予定である)
- ・ 家族構成が変わった
(子が進学などで転出、帰還した家族がいる など)
- ・ 避難生活が終了した(避難の意思を有しなくなった)

連絡先

三条市 福祉課 福祉・公営住宅係

TEL 0256-34-5405

三条市に避難している 世帯数と人数(2026.6.17現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	12	30
原町区	3	3
南相馬市 計	15	33
浪江町	3	10
双葉町	1	1
郡山市	2	4
合計	21	48

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5523(直通)